

いもち病（葉いもち）情報第3号

令和3年7月2日
愛知県農業総合試験場
環境基盤研究部病害虫防除室

一部のほ場で葉いもちの発生が確認されました。
ほ場における発生状況に注意しましょう。

6月下旬の巡回調査の結果、一部のほ場で葉いもちの発生が確認されました。イネいもち病発生予察用シミュレーションプログラム（BLASTAM）を用いた葉いもち感染好適日の判定によれば、6月16日から19日にかけて、ほとんどの地点で感染好適日がありました（表）。特に名古屋、大府および岡崎では連続した感染好適日となりました。いもち病菌に感染すると7日前後で病斑が形成されます。コシヒカリ等、本病に抵抗性を持たない品種は注意しましょう。

7月1日名古屋地方気象台発表の1か月予報によれば、期間の前半は、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。本病の発病に好適な条件が続くため、本田の発生状況に注意しましょう。

表 BLASTAMによるいもち病（葉いもち）感染好適日の推定結果（6月16日～7月1日）

日付	尾張				西三河		東三河			中山間	
	愛西	名古屋	大府	南知多	豊田	岡崎	蒲郡	伊良湖	豊橋	新城	稲武
6/16	5	④	●	2	—	●	7	1	3	—	—
6/17	●	●	●	5	3	●	7	—	●	●	④
6/18	1	●	4	●	●	●	●	●	—	7	—
6/19	2	—	7	6	9	●	7	3	7	5	①
6/20	4	—	2	—	2	—	5	—	3	4	2
6/21	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
6/25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/26	—	—	—	—	—	9	—	—	8	4	—
6/27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6/29	9	5	9	●	8	●	9	5	8	9	7
6/30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	—
7/1	4	3	—	—	7	3	6	—	—	4	5

- ：好適条件（湿潤時間が長く気温も適当で、いもち病発生の好適条件が現れた）
 - ④：準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が比較的低く、その平均気温に必要な湿潤時間より短い）
 - ③：準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が15℃～25℃の範囲外）
 - ②：準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が25℃以上）
 - ①：準好適条件（湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が20℃未満）
- 数値：湿潤時間が10時間未満の場合の湿潤時間数
- ：好適条件なし（いもち病発生の好適条件が現れなかった）
 - ？：判定不能